木谷小学校　コミュニティスクールだより　　令和６年４月20日発行　第４号

木谷の風

コミュニティ・スクール推進員　福田　みき

地域の方にお世話になっています！

【読書開き　４月19日（金）３時間目　ほたるの会の皆様】

毎年，子供たちが楽しみにしている読書開きを，４月19日の金曜日にほたるの会の皆様が行ってくださいました。「お話を楽しみ，読書への意欲を高める」ことをねらいに実施しています。今年に題名は「このほんよんでくれ」でした。

文字を読むことができないおおかみ。他の動物に「読んでくれ。」と頼んでも「おおかみは乱暴者で食べられる。だから怖いぞ。」と相手にしてくれません。絵本を読んでほしいだけなのに。すると，１匹のうさぎさんが恐る恐る声をかけました。「このほんをよんでくれ。」と頼み込むおおかみ。すると，うさぎさんはその願いをきいてあげます。読み終わると「もう１回。」とお願いするおおかみ。何度も何度も絵本を読んでもらうおおかみ。そして，最後には・・・。とても感動的なお話でした。きっと児童たちの心にも「本の世界のすばらしさ」が届いたのではないかと思ったのは私だけではないはずです。「最後はどうなったの？」と我が子に質問してみてください。続きを話してくれたらよし，もしも忘れてしまっていたら一緒に想像してみてください。

この読書開きのはじめに，ほたるの会の代表の吉田さんが「みなさん,こんに

ちは。今年の読書開きを行います。楽しみにしてくれていましたか？」の問いかけに全員が「はい！」と言って手を挙げました。今年も，映像と音楽と心のこもった読み方で会場の全員が絵本の世界に引き込まれていました。

読書開きが終了して学年ごとに教室に帰るときのことです。学年ごとにほたるの会の皆さんの前に整列して「ありがとうございました。」とお礼を言って帰りました。6 年生は「心に残るお話を聞かせてくださりありがとうございました。6000 ページ以上読もうという意欲が高まりました。ありがとうございました。」との言葉でお礼を伝えました。とても素晴らしい「読書開き」となりました。ほたるの会の皆様に感謝です。ありがとうございました。

ご家庭でも「読書の時間」を確保していただければ子供の成長に大きなプラスになります。【読書が脳にもたらすメリット 10 選】こんな文章を見つけました。

1　知らなかった知識が身につく
2　今よりも広い視野で考えられるようになる
3　批判的思考能力の強化
4　新しいアイデアが生まれる
5　語彙が増え読解力が向上する
6　共感力や想像力が高める
7　集中力が鍛えられる
8　コミュニケーション力がアップする
9　ストレスが解消される
10　認知症予防効果が期待できる

学校でも読書の取組を進めていきます。ご協力をよろしくお願いします。